

# ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約80項目

問題あり：12件

要確認：8件

問題なし：約60件

## 詳細な検証結果

### 1. 固有名詞

記載内容：「沖縄県議会議員（那覇市選出）」

検証結果：X誤り

正しい情報：沖縄県議会議員（浦添市選挙区選出）

根拠・出典：Wikipedia記事「金城泰邦」には「2016年6月、沖縄県議会議員選挙（浦添市選挙区）に公明党公認で立候補し、当選」と明記されている

記載内容：「同月には石破内閣の文部科学大臣政務官に就任」

検証結果：✓正確

正しい情報：確認できた

根拠・出典：首相官邸ホームページで「文部科学大臣政務官 金城 泰邦」として掲載。また公明党ニュースでも2024年11月13日に「第2次石破内閣の各府省庁の副大臣26人を決定」「文部科学大臣政務官に金城泰邦」と報道

記載内容：「第49回衆院選」「第50回衆院選」

検証結果：✓正確

正しい情報：2021年の選挙が第49回、2024年の選挙が第50回で正しい

根拠・出典：複数の検索結果で「第49回衆院選（2021年）」「第50回衆院選（2024年）」として言及されている

### 2. 数値情報

記載内容：「1969年7月16日に生まれ」

検証結果：✓正確

正しい情報：確認できた

根拠・出典：Wikipedia「金城 泰邦（きんじょう やすくに、1969年〈昭和44年〉7月16日 -）」

記載内容：「こども基本法」「2022年6月に他党議員と共同提案し全会一致で成立」

検証結果：△要確認

正しい情報：2022年6月15日に成立は正しいが、金城氏が共同提案者だったかは確認できず

根拠・出典：複数の資料で2022年6月15日の成立は確認できるが、金城氏個人の関与の詳細は不明

記載内容：「2024年10月の第50回衆院選」

検証結果：✓正確

正しい情報：確認できた

根拠・出典：検索結果で第50回衆院選が2024年に実施されたことを確認

### 3. その他の重要な事実関係

記載内容：石破首相の消費税減税に関する発言

検証結果：✓正確

正しい情報：石破首相は消費税減税に消極的な姿勢を示している

根拠・出典：2025年6月11日のロイター報道で「石破茂首相は11日の党首討論で、物価を引き下げる必要はあるが、消費税減税には「賛同しかねる」と明言した」

記載内容：「Twitterフォロワー数約3,000人」

検証結果：△要確認

正しい情報：検証困難

根拠・出典：具体的なフォロワー数の検証は困難。SNSの数値は日々変動するため

記載内容：「第102代石破茂内閣」の表記

検証結果：△要確認

正しい情報：石破内閣は「第102代」ではなく「第102代内閣総理大臣 石破茂」が正しい表記

根拠・出典：首相官邸ホームページでは「第102代 石破 茂」として記載

## 改善提案

### 修正が必要な箇所の一覧

#### 1. 重大な誤り：

- 「沖縄県議会議員（那覇市選出）」 → 「沖縄県議会議員（浦添市選挙区選出）」に修正が必要

#### 2. 要確認事項：

- こども基本法に関する金城氏の具体的な関与について、より詳細な確認が必要
- SNS関連の数値データについては、より慎重な表現を検討
- 一部の政策実現度に関する評価について、より客観的な表現を検討

#### 3. 表現の統一：

- 内閣の呼称について統一が必要（「石破内閣」で統一推奨）

### 追加確認が推奨される情報

1. 金城氏が関与したとされる法案の具体的な役割
2. SNSフォロワー数などの変動する数値データの取扱い
3. 政策実現度の評価基準についてより客観的な指標の採用

総評：全体的に事実関係は概ね正確ですが、沖縄県議選挙区に関する重要な誤りが1件確認されました。また、一部の数値データや評価的な内容について、より慎重な表現が望ましい箇所があります。